

## OECD から気候変動対策の評価対象都市として世界で初めて選定されました！

このたび、OECD（経済協力開発機構 本部：パリ）が、横浜市を選定し、本市の気候変動対策を評価したレポートを公表しました。OECD は、都市をはじめ地域における気候変動対策が重要との考えのもと、2023 年の COP28（国連気候変動枠組条約第 28 回締約国会議）において、独自の指標で政策を評価する「TACAR（気候変動対策とレジリエンスのための地域的アプローチ）」を発表しています。



TACAR によって評価を受けレポートが公表された都市は、横浜市が世界初となり、本市の気候変動対策等が高い評価を受けました。

### ■ レポートの概要

【名 称】 A Territorial Approach to Climate Action and Resilience in Yokohama, Japan  
(横浜市における気候変動対策とレジリエンスのための地域的アプローチ)

【発 行 者】 OECD（経済協力開発機構）

#### 【評価されたポイント】

- ・脱炭素先行地域（みなとみらい地区）における多様な脱炭素モデルの取組を  
公民連携で推進している
- ・アジア諸都市の持続可能な都市づくりに継続的に貢献している  
など

【レポート詳細】 OECD ウェブサイト

[https://www.oecd.org/en/publications/a-territorial-approach-to-climate-action-and-resilience-in-yokohama-japan\\_3b2d95b3-en.html](https://www.oecd.org/en/publications/a-territorial-approach-to-climate-action-and-resilience-in-yokohama-japan_3b2d95b3-en.html) （レポート本文は英語です。）



【レポート発表】 4 月 16 日(現地時間)に、OECD のラミア・カマル・シャウイ局長が、パリで行われた国際会議「Urban Days」で発表しました。



### ■ 山中 竹春 横浜市長コメント

横浜市の市民や企業の皆様と進める取組が、OECD の気候変動対策の評価対象として、世界で初めて選ばれ、高い評価をいただくことを大変光栄に思います。このレポートが国際社会に広く公表されることで、横浜の取組が世界の気候変動対策に貢献できることを期待しています。

今後も、世界の諸都市や OECD をはじめとする国際機関等と連携強化を図り、世界の環境先進都市として気候変動対策に取り組んでいきます。

### お問合せ先

(OECD のレポートに関すること)		
国際局グローバルネットワーク推進課国際技術協力担当課長	横内 宣明	Tel 045-671-4712
(横浜市の気候変動対策に関すること)		
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局戦略企画課グローバル担当課長	安養寺 智	Tel 045-671-4933



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

